

校長室だより第 12 号（令和 5 年 6 月 22 日）

6 月 16 日（金）に「げんき交流会」に参加してきました。

「げんき交流会」は千葉市の特別支援学級や特別支援学校の児童・生徒と保護者が千葉ポートアリーナに集い、他校の子どもたちと交流したり、保護者同士で情報交換をしたりする行事です。歴史は古く、今年で 59 回を数えます。余談ですが、ほぼ私の年齢といっしょです。

当初は小・中合同で行っていましたが、特別支援学級を設置する学校が増えたため、小学校と中学校は別の日に行い、さらに小学校は 6 つの区を 2 つに分け 3 区ずつ隔年で行います。

今年中央区（ほかに緑区・若葉区）の順番です。昨年度までの 3 年間はコロナ禍のために zoom を用いて画面上での交流でした。4 年ぶりにポートアリーナに集まったこととなります。3 つの区から約 300 人の子どもたちが集まり、保護者や教師を合わせると約 700 人が集まりました。

落ち着いた雰囲気の中で開会式は進み、その後、ボッチャ大会が始まりました。フロアには 24 面のボッチャのコートが作られ、それぞれのコートで熱戦が繰り広げられました。

本校のひまわり学級からは、3 チームがエントリーされました。3 チームとも練習の甲斐があり、8 勝 3 敗とすばらしい成績を収めました。

いつでも白い球（ジャックボール）の近くに自軍の球を投げられる子  
転がすのではなく、投げて白い球と相手の球の間に落とす高等戦術を持っている子

敗色濃厚の時に勝利を呼び込む奇跡（？）の一投ができる子  
など、すてきなタレントが勢揃いの松ヶ丘小学校でした。

子どもたちの頑張りや勝利を喜ぶ様子、そしておうちの人といるときには甘

えん坊となる姿も見ることができました。

もちろん、普段会うことができない他校の友達と交流できたこともよかったです。個人的なことになりますが、あの場で教え子と再会できたこともうれしかったです。

次は、げんきキャンプです。一緒に行くのが今からとても楽しみです。